京都障害者スポーツ振興会

設立年月日　　昭和46年11月29日

設立の経緯　　京都障害者スポーツ振興会の設立は、昭和46年11月29日で、今から38年前に遡る。

昭和46年10月10日に京都府立体育館がオープンし、この体育館の建設目的や計画は、当初から「府民を対象とする体育館」として建設された。したがって競技選手はもちろんのこと、日頃スポーツをする機会の少ない障害のある人や老人にも利用できるようにと体育館の自主事業として「障害者スポーツのつどい」の取り組みがなされ、このことが京都における障害のある人びとのスポーツ活動への深い理解と実践の出発点となった。

そして、これを機会に京都における障害のある人びとのスポーツ活動全体を掌握し、これを推進する団体を設立する気運が盛り上がり、芝田徳造氏の呼びかけで昭和46年10月中頃、障害児者団体、障害者施設、盲・聾・養護学校(現在の特別支援学校)など14団体の代表者が2回の準備会を開き、同46年11月29日『全京都心身障害者スポーツ振興連絡協議会』が発足した。

昭和53年には「京都障害者スポーツ振興会」と名称を変更し、加盟団体も28団体となり、以来今日まで、直営事業、委託事業、共催、後援事業など関係機関・団体の絶大なるご指導・ご支援・ご協力をいただき、現在では加盟団体も30団体を超え、年間多くの障害のある人びとのためのスポーツ振興事業を実施し、創造性と活力のある振興会として活動を展開している。

平成2年7月28日　全国で初めて都道府県体育協会（京都府体育協会）に競技団体として加盟が承認される。

各種事業紹介

卓球バレー大会

卓球大会

水泳大会

シンクロナイズドスイミング

陸上大会　伴走

車いすハンドボール大会

障害者体育大会

フライングディスク大会

全国車いす駅伝

全国車いす駅伝

アーチェリー大会

京都障害者スポーツ振興会

振興会 http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/